

令和7年度当初予算の概要

～持続可能で魅力あるまちづくりの推進～

問い合わせ
財政課財政係 ☎ 22-7731

令和7年度当初予算においては、これまで進めてきた、竹原への新しいひとの流れをつくる取組などの人口減少対策の取組をさらに加速し、「賑わいのある元気なまちづくり」、「安全で安心して元気に暮らせるまちづくり」、「健康で元気に暮らせるまちづくり」の3つのテーマを設定し、重点的に取り組むことで、持続可能で魅力あるまちづくりを推進します。

令和7年度当初予算の概要は、竹原市ホームページにも掲載しています。

詳しくは
こちら▶



▼各会計の予算状況

会計名	令和7年度	令和6年度	増減率(%)
一般会計	154億7,521万円	166億1,844万円	▲6.9
特別会計	74億7,557万円	68億2,462万円	9.5
国民健康保険	31億2,630万円	27億5,710万円	13.4
貸付資金	737万円	739万円	▲0.3
港湾事業	6,722万円	6,763万円	▲0.6
公共用地先行取得事業	1億1,789万円	1千円	ほぼ皆増
介護保険	35億4,842万円	33億8,075万円	5.0
後期高齢者医療	6億837万円	6億1,175万円	▲0.6
下水道事業会計	12億8,534万円	10億9,461万円	17.4
合計	242億3,612万円	245億3,767万円	▲1.2

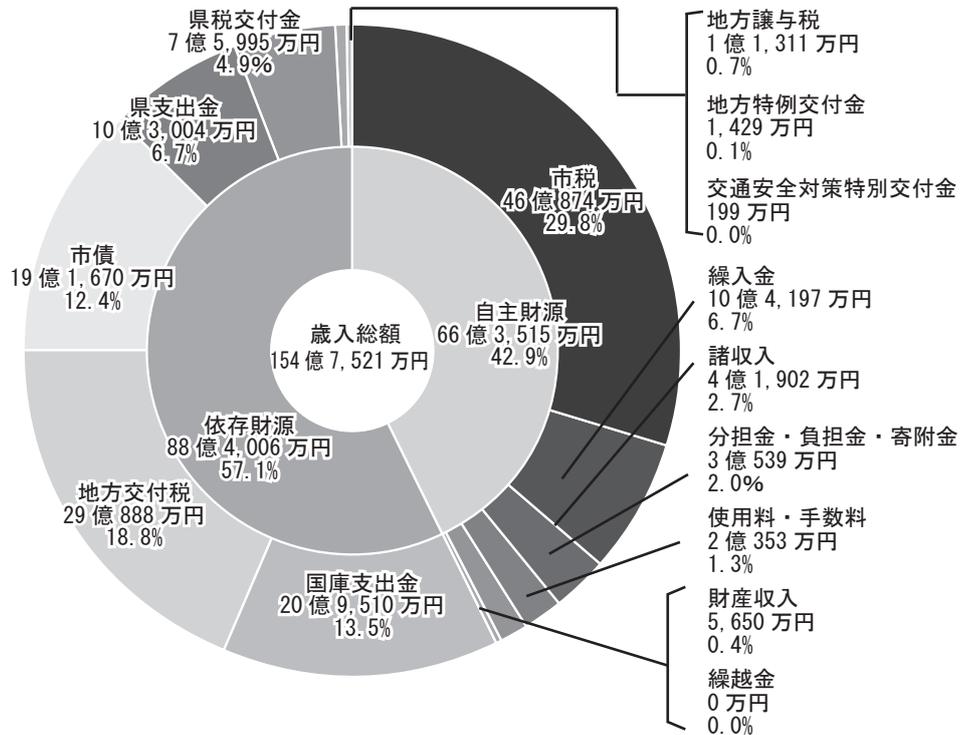
一般会計歳入

市税は、固定資産税の減少などにより、減額としています。

地方交付税は、地方財政対策などを基に算定した結果、増額としています。

国庫支出金は、デジタル基盤改革支援補助金及び児童手当負担金の増加などにより、増額としています。

市債は、庁舎整備事業債及び緊急浚渫推進事業債などに係る市債借入の減少により、減額としています。

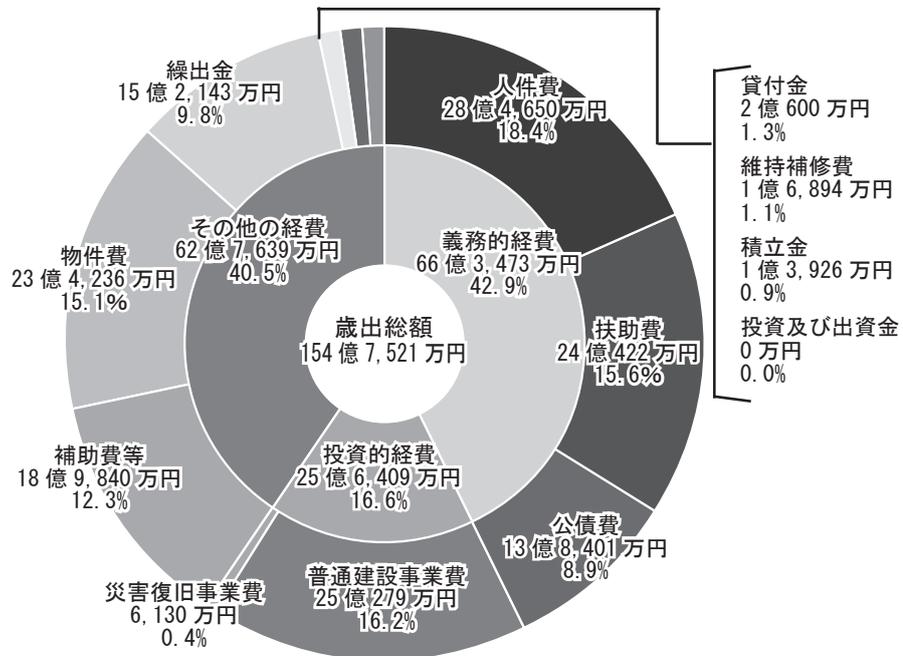


一般会計歳出

人件費は、給料表の改定による職員の給与及び地域手当の増加などにより、増額としています。

物件費は、システム標準化委託料及び予防接種委託料の増加などにより、増額としています。

普通建設事業費は、庁舎移転事業及び緊急自然災害防止対策事業、緊急浚渫推進事業の減少などにより、減額としています。



用語解説

【歳入】

- 自主財源：市税など独自で確保できるお金
- ・市税：市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など、市へ納入される税金
- ・分担金及び負担金ほか：保育料や各種使用料・手数料など
- 依存財源：国や県からの交付金や市債など他から確保するお金
- ・地方交付税：自治体が一定水準の事務が行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金
- ・市債：公共施設の建設や道路整備など、国や銀行などから借り入れるお金
- ・国庫、県支出金：特定の目的のために国や県から交付されるお金
- ・地方譲与税：国が徴収した国税を一定の基準で各自治体へ配分するお金

【歳出】

- 義務的経費：支出が義務付けられ、任意に削減できない経費
- ・人件費：特別職の報酬や職員の給料、共済費など
- ・扶助費：法令に基づいた生活保護費や児童手当などの支給、市が単独で行う各種扶助のための経費
- ・公債費：市債などの借入金の元金や利子を返済するための経費
- 投資的経費：公共施設の建設や道路整備など、将来に残るものに支出される経費
- ・普通建設事業費：道路や学校などの建設、整備にかかる経費
- ・災害復旧事業費：自然災害で被災した施設の復旧にかかる経費
- その他の経費
- ・物件費：光熱水費、消耗品費、備品購入費、委託料など
- ・繰出金：一般会計から特別会計などへ支出する経費
- ・補助費等：一部事務組合や各種団体などへの負担金や補助金など
- ・積立金：各種基金へ積み立てる経費
- ・その他：貸付金、投資及び出資金、維持補修費、予備費

令和7年度の主な事業

～持続可能で魅力あるまちづくりの推進～

賑わいのある元気なまちづくり

NEW ◇移住者住宅支援事業

【360万円】

竹原市への移住・定住促進及び中小企業等における人材確保のため、竹原市に移住し、市内事業所に就業する者に対し、家賃の一部を補助します。



NEW ◇中小企業人材確保支援事業

【100万円】

若手人材が不足する市内中小企業の人材確保のため、県内外からの採用にかかる経費の一部を補助します。



NEW ◇奨学金返還支援事業

【186万円】

奨学金を利用して大学等に進学し、卒業後、竹原市内に居住し市内事業所に就業する者に対し、奨学金の返還費用の一部を補助します。

NEW ◇亀田家住宅取得・保存活用事業

【378万円】

先人から受け継いだ竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区を次世代に継承するため、亀田家住宅を取得することにより、保存・活用します。



先人から受け継いだ竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区を次世代に継承するため、亀田家住宅を取得することにより、保存・活用します。

安全で安心して元気に暮らせるまちづくり

NEW ◇運賃定額バス実証運行事業

【169万円】

車依存が高い本市において、持続可能な公共交通体系の構築と利用促進を図るため、一定期間、市内路線バスの利用料金を定額とする実証実験を実施します。

NEW ◇消防団施設統廃合事業

【4,650万円】

地域防災の中核を担う消防団の活動拠点である格納庫の機能強化と適正な配置を行うため、吉名地域において、老朽化している格納庫を統合します。



NEW

◇町並み保存地区周辺地区舗装改修事業

【1,064万円】



竹原らしい景観を守り、市民の景観意識の醸成、観光客数の増加などを図るため、老朽化が進行している町並み保存地区周辺地区の石畳舗装を改修します。

◇公共施設ゾーン再整備事業

【15,094万円】



庁舎跡地への複合施設整備に向けて、官民連携での事業推進を図るため、設計・整備・運営をまとめて行う事業者を募集します。

健康で元気に暮らせるまちづくり

NEW ◇5歳児健康診査事業 【85万円】

こどもの課題を早期に発見し、課題にあわせた適切な支援や生活習慣、その他育児に関する指導を行うことにより、こどもの健康の保持及び増進を図るため、新たに5歳児を対象に健康診査を実施します。

NEW ◇骨粗しょう症検診・予防事業 【336万円】



無症状の段階で骨粗しょう症及びその予備軍を発見し、早期に介入するとともに、骨密度の維持・増加を図るため、骨密度測定、食事や運動などの個別指導を実施します。

NEW ◇^{たいじょうほうしん}帯状疱疹ワクチン接種事業 【1,433万円】

65歳の者等に対し、予防接種法のB類疾病に位置づけられ、定期接種の対象となった帯状疱疹について、ワクチン接種を実施します。
※詳しくは、8ページの「帯状疱疹ワクチンのお知らせ」をご覧ください。

◇産後ケア事業（医療機関委託） 【156万円】



産婦の育児不安の軽減と児童虐待の予防を図り、こどもの健やかな成長と子育てしやすい環境を醸成するため、新たに医療機関に宿泊型・通所型の産後ケア事業を委託します。

※詳しい内容については、広報5月号に掲載予定です。

令和7年 第1回竹原市議会定例会

2月18日から3月14日までの期間で、市議会定例会が開催され、報告1件、議案26件が可決・承認されました。主な議案は次のとおりです。（今回の定例会で可決された令和7年度当初予算については、2～5ページに概要を掲載しています。）

◆令和6年度一般会計補正予算（第7号）

物価高騰対策給付金給付に必要な歳出予算等について、専決処分での1億2,304万6千円の増額を報告するものです。

◆令和6年度一般会計補正予算（第8号）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の対策として、電子マネーを活用した消費喚起事業及び中小企業者等燃料費等高騰対策支援金事業等に必要な歳出予算等について増額するとともに、事業執行見込等を踏まえ歳出予算等を追加または減額するなど、1億9,117万5千円を増額するものです。

◆令和6年度一般会計補正予算（第9号）

妊婦のための支援給付に伴う健康管理システム改修事業に必要な歳出予算等について、74万8千円を増額するものです。

◆竹原市印鑑条例の一部を改正する条例

印鑑の登録を受けている人が自ら印鑑登録証明書の交付申請をする場合、官公署の発行した顔写真付き身分証明書を提示することで、印鑑登録証の添付がなくても証明書の交付を受けられるようにするものです。

◆竹原市駐車場設置及び管理条例の一部を改正する条例

竹原港市営駐車場の料金について、駐車時間のうち最初の1時間までの駐車料金を無料とし、24時間までの最大料金を現行の600円から800円に変更するものです。